

【緑地の樹】

ヒイラギナンテン(柊南天)

中央広場の西側斜面にヒイラギナンテンが生えています。葉っぱはヒイラギに似てとげとげですが、複葉です。

ヒイラギは昨年12月号で紹介されたように冬の初めに小さな白い花をつけますが、こちらは春早く、ほのかに芳香のある黄色い花を咲かせます。春一番に咲く花は



プロフィール: メギ科、メギ属の常緑低木。
山斜面にあります。

黄色い花が多いそうですね、自然にも人間にも元気をくれているのでしょうか。

花の中の雄しべに昆虫が触れると、雄しべが内側に動いて花粉を虫になすりつけるそうですよ。今度花が咲いているのを見たら、指を突っ込んで試してみましよう。

(小川)